

令和 8 年度事業計画書

公益財団法人かながわ考古学財団

1 事業の目的と基本方針

当財団は、定款第3条に定める法人の目的に則り、神奈川県内における埋蔵文化財の発掘調査需要に応え、県民へ文化財保護に対する理解を深めることによって、学術・文化の振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目指します。これを達成するために、神奈川県の文化財行政と連携を保ちつつ、公益目的事業として神奈川県内の埋蔵文化財の発掘調査と共にその成果の公開・活用にかかる普及事業を実施いたします。

また、文化財保護法の趣旨に基づき、県・市町村との連携・協働により、埋蔵文化財の保存・活用への支援を通じて、地域のまちづくりに貢献いたします。

2 事業運営方針

公益目的事業の実施に当たっては、次の3点に重点を置きながら遂行します。

- ① 不特定多数の利益に寄与しているか
- ② 事業実施コストは適正か
- ③ コンプライアンス(法令遵守)の観点から適切か

また、事業運営の効率性を高めるとともに、運営判断のスピードを上げる必要があります。そのため、神奈川県内における適正な受注体制を整える一方、職員個々の能力、さらには組織力を高め、考古学の研究活動を充実させて、公益財団法人としての社会性の向上を図り、効率的な運営を行い、今後の安定した経営基盤の確立をめざします。

3 事業概要

令和8年度は、国交省川崎国道事務所から依頼を受けている厚木秦野道路関連事業につきましては、発掘作業範囲の拡大に伴い、出土品整理に優先して発掘作業の増班を要望される可能性が考えられます。

また、新東名高速道路建設事業に伴う遺跡の出土品整理作業を実施中の中日本高速道路事業についても、配置職員数の増員を計画しており、事業量全体が増加していく傾向にあります。今後も発掘及び出土品整理、普及や研究といった各作業を確実に遂行できるよう、調査体制の整備と職員の業務遂行能力の向上に努めてまいります。

各事業の内容につきましては、発掘作業は、上粕屋・秋山遺跡(伊勢原市)など継続事業6件と善波・宮ノ下遺跡(伊勢原市)等の新規事業4件の計10件、出土品等整理作業は、上粕屋・和田内遺跡(伊勢原市)など15件、報告書の刊行作業は、上粕屋・和田内遺跡7・8区(伊勢原市)など5件を予定しています。

普及事業につきましては、例年のとおり、発掘調査現場の見学会や調査成果の発表会、出土品の展示会等の実施、市町村との連携事業にも積極的に取り組んでまいります。また、機関誌・情報誌の刊行やSNS等の発信により、発掘調査成果について県民をはじめ広く一般に還元いたします。研究活動につきましても、研究助成制度の拡充等を行い、職員の能力向上をサポートしてまいります。

なお、当財団の本部事務所等の取得に向けた本部事務所等取得積立資産等への積立を継続して行います。

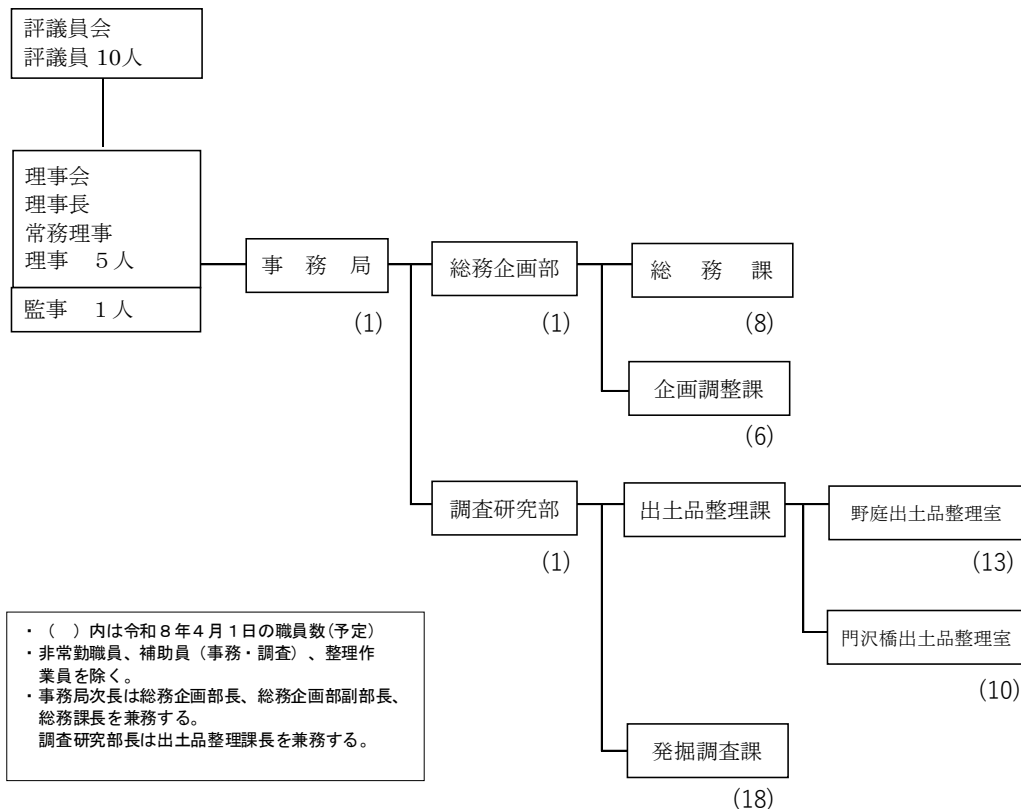
4 会議の開催

財団運営の円滑な執行を図るため、評議員会及び理事会等を次のとおり計画しています。

評議員会	1回(定時評議員会 6月)
理事会	4回(5月、6月、10月及び令和9年3月を予定。また、必要に応じて臨時理事会を開催することがあります。)

5 組織(令和8年4月1日予定)

事務執行体制は以下の組織図のとおりです。



6 事業計画

(1) 埋蔵文化財発掘調査事業(公益目的事業)

ア 発掘作業

現地での発掘作業を以下のとおり実施します。

No.	遺跡名	事業内容	事業者	期間	備考
1	河原口坊中遺跡 (海老名市)	(仮称)圏央道防振対策工事に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	令和8年4月1日 ～令和9年3月31日	継続事業 (令和7年度～)
2	子易・中川原遺跡 (伊勢原市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	令和8年6月1日 ～令和8年11月15日	新規事業
3	上粕屋・和田内下2遺跡ほか (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 川崎国道事務所	令和8年4月1日 ～令和9年3月31日	継続事業 (平成26年度～)
4	上粕屋・秋山遺跡ほか (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 川崎国道事務所	令和8年4月1日 ～令和9年3月31日	継続事業 (平成26年度～)
5	三ノ宮・中栗原遺跡 (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 川崎国道事務所	令和8年4月1日 ～令和8年4月30日	継続事業 (令和5年度～)
6	善波・宮ノ下遺跡 (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 川崎国道事務所	令和8年5月1日 ～令和9年3月31日	新規事業
7	及川伊勢宮遺跡ほか (厚木市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 川崎国道事務所	令和8年4月1日 ～令和9年3月31日	継続事業 (令和3年度～)
8	及川棚畑遺跡 (厚木市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 川崎国道事務所	令和8年6月16日 ～令和9年3月31日	継続事業 (令和7年度～)
9	及川天台遺跡 (厚木市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 川崎国道事務所	令和8年8月1日 ～令和9年3月31日	新規事業
10	花立遺跡 (横須賀市)	(仮)野球場改築工事に伴う埋蔵文化財発掘作業	防衛省南関東防衛局	令和8年8月1日 ～令和8年10月15日	新規事業

イ 出土品等整理作業

現地での発掘作業に引き続き、出土した遺物および遺構データの整理を行い、調査報告書の原稿を作成します。

(野庭出土品整理室)

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	期 間	備 考
1	戸田小柳遺跡 (厚木市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	令和8年6月1日 ～令和9年3月31日	新規事業
2	上粕屋・秋山遺跡 (伊勢原市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	令和8年4月1日 ～令和9年3月31日	新規事業
3	蓑毛小林遺跡 (秦野市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	令和8年4月1日 ～令和9年3月31日	継続事業 (令和5年度～)
4	寺山中丸遺跡 (秦野市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	令和8年4月1日 ～令和9年3月15日	継続事業 (令和7年度～)
5	上粕屋・秋山上遺跡 (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	令和8年4月1日 ～令和9年3月31日	継続事業 (令和7年度～)
6	上粕屋・和田内遺跡 (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	令和8年4月1日 ～令和8年5月31日	継続事業 (令和2年度～、令和4年度中断)
7	上粕屋・和田内下遺跡 (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	令和8年6月1日 ～令和9年3月31日	新規事業
8	中依知遺跡群 (厚木市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	令和8年4月1日 ～令和8年4月30日	継続事業 (令和6年度～)
9	池子遺跡群 (逗子市)	在日米海軍池子住宅地区等施設改修工事(消防署新築)に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	防衛省 南関東防衛局	令和8年4月1日 ～令和9年3月31日 (令和8年8月1日 ～12月15日は中断)	継続事業 (令和7年度～)
10	花立遺跡 (横須賀市)	(仮)野球場改築工事に伴う埋蔵文化財発掘作業	防衛省南関東防衛局	令和8年10月16日 ～令和8年12月15日	新規事業

(門沢橋出土品整理室)

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	期 間	備 考
11	西富岡・向畑遺跡他 (伊勢原市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	令和8年4月1日 ～令和9年3月31日	継続事業 (令和4年度～)
12	子易・中川原遺跡他 (伊勢原市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	令和8年4月1日 ～令和9年3月31日	継続事業 (令和4年度～)
13	稲荷木遺跡 (秦野市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	令和8年4月1日 ～令和9年3月31日	継続事業 (令和4年度～)
14	三廻部東耕地遺跡 (秦野市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	令和8年4月1日 ～令和9年3月31日	継続事業 (令和4年度～)
15	横野山王原遺跡 (秦野市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	令和8年4月1日 ～令和9年2月15日	継続事業 (令和4年度～)

ウ 調査報告書の刊行

出土品等整理作業の結果、完成した原稿により調査報告書を300部印刷・製本し、所定の配布先に送付します。

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	刊行予定	備 考
1	上粕屋・和田内遺跡 7・8区 (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	令和9年3月	予定ページ数 166頁
2	上粕屋・和田内遺跡 9区 (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	令和9年3月	予定ページ数 392頁
3	中依知遺跡群 (厚木市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	令和9年3月	予定ページ数 676頁
4	戸川諏訪丸遺跡 (秦野市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	令和9年3月	予定ページ数 916頁
5	寺山角ヶ谷戸遺跡 (秦野市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	令和9年3月	予定ページ数 242頁

エ 発掘調査成果の公開・活用を目的とした普及事業

発掘調査の成果を活用した遺跡見学会、出土品展示会等の普及事業を以下のとおり実施します。

①遺跡見学会

地域住民・地方公共団体などから、発掘調査成果の速報・公開に対する要望が多くなっています。参加者は地元にとどまらず県内外在住の方など幅広く、埋蔵文化財の保護に関する理解を深める効果が期待されることから、遺跡見学会として発掘調査現場を公開します。

令和8年度は、発掘作業、出土品等整理作業を計画している下記の地区、事業に関係する遺跡について見学会を予定しています。また発掘作業の状況などをとりまとめた動画作成を行い、YouTubeなどSNSを活用して公開を図ります。

No.	遺跡(地区)名	遺跡の内容	開催予定時期	参加人数	備考
1	発掘調査現場(伊勢原地区)	未定	未定	200人(見込み)	国土交通省事業
2	発掘調査現場(厚木地区)	未定	未定	200人(見込み)	国土交通省事業
3	発掘調査現場(その他地区)	未定	未定	200人(見込み)	未定
4	野庭出土品整理室	旧石器～近世	未定	100人(見込み)	出土品等整理作業見学会
5	門沢橋出土品整理室	旧石器～近世	未定	100人(見込み)	出土品等整理作業見学会

* 発掘作業の進捗状況により開催時期、回数等を変更する場合があります。

上記の見学会で遺跡の概要等を記載したパンフレットを各回400部(予定)印刷し、会場にて配布いたします。また、見学会風景等を含ホームページ、SNS(Facebook・X・Instagram・YouTube)に公開することを予定しています。

②発掘調査成果発表会・出土品展示会及び公開セミナー

当財団が令和7年度に実施した発掘調査の成果の発表と若手職員の研究発表を同日に行います。また発掘調査の成果に関連した出土品展示会を同時期に開催し、考古学に関心のある参加者に、より興味と関心を深めていただくことを目的として実施します。

No.	行事名等	開催予定時期	会場	参加人数	備考
1	令和8年度発掘調査成果発表会・展示会及び若手職員研究発表	未定	未定	200人(見込み)	調査成果発表・若手職員の研究発表を同日に開催、出土品展示・パネル展示も予定

③東京・神奈川・埼玉埋蔵文化財関係財団普及連携事業

注目を集めた発掘調査の成果や研究成果の中からテーマを定めて、発表・討論等を行います。主催は各法人の持ち回りで行う予定です。令和8年度の主催は東京都となります。

No.	行事名等	開催予定時期	会場	参加人数	備考
1	三都県公開セミナー	未定	未定	200人(見込み)	共催県

④関東考古学フェアへの参加

全国埋蔵文化財法人連絡協議会関東ブロック協議会主催の「関東考古学フェア」を関東ブロック協議会加盟法人とともに実施します。また、文化庁が主催する発掘速報展「発掘された日本列島2026」展に合わせて開催する「発掘された関東の遺跡2026」に参加します。

No.	行事名等	開催場所	開催日	参加人数	備考
1	関東考古学フェア2026 スタンプラリー	関東ブロック協議会加盟 法人 開催イベント会場	未定	—	
2	遺跡発表会 「発掘された関東の遺跡2026」	未定	未定	200人(見込み)	

⑤体験発掘(神奈川県教育委員会からの委託事業)

発掘作業等の現場を活用し、中学校・高校生に発掘作業及び出土品等整理作業を体験してもらうことを通じて、考古学に対する理解を深め、文化財や神奈川の歴史を学ぶ端緒としてもらいます。応募者多数で抽選となった場合は、落選者で希望する方向けに財団本部で講義など実施する。

No.	行事名等	開催場所	開催日	参加人数	備考
1	体験発掘	未定	未定	20人程度	

⑥考古学講座開催業務(公益財団法人神奈川県公園協会からの委託事業)

県立津久井湖城山公園の指定管理者である公益財団法人神奈川県公園協会より都市公園管理運営事業(考古学講座等の行事の実施)を受託いたします。講座の開催は年、3回程度を見込んでいます。

No.	行事名等	開催場所	開催日	参加人数	備考
1	考古学講座開催	県立津久井湖城山公園	未定	各回20人程度	講座2回、体験考古学1回程度を予定

⑦地域文化の振興を目的とした事業

伊勢原市・海老名市他県内市町村が実施する埋蔵文化財関連行事について、当財団の調査成果や研究成果の発表、遺物の展示等を実施します。

また、当財団に寄贈された蔵書(吉田文庫)を希望者に公開します。

No.	事業名	内容等
1	伊勢原市共催事業	伊勢原市との共催事業。伊勢原市内における当財団の調査成果について、伊勢原市の主催する遺跡調査報告会にて報告、パネル及び遺物を伊勢原市の主催する考古資料展で展示。
2	海老名市共催事業	海老名市との共催事業。海老名市の主催する発表会や講演会、体験考古学等の普及事業への協力、門沢橋出土品整理室を活用した事業の共催。
3	茅ヶ崎市共催事業	茅ヶ崎市との共催事業。茅ヶ崎市の主催する普及事業への協力。
4	その他	上記以外の市町村との協議があった場合に柔軟に対応
5	吉田文庫の公開	当財団の初代理事長である吉田章一郎先生の10,000冊を超える歴史、考古学関係の蔵書を公開。

⑧刊行物

令和6年度の事業内容をまとめた「年報33」、研究プロジェクトの研究成果、研究助成制度の成果となる研究論文などをまとめた「研究紀要32 かながわの考古学」、定期刊行物として発掘調査中の遺跡の最新情報や行事案内を掲載した「考古学財団発掘帖」通巻45、46号を発行します。また、令和6年度有隣堂から刊行した啓発書籍は普及行事などで販売を行っていきま

す。

No.	刊行物の名称等	発行部数等	備考
1	かながわ考古学財団 『年報33』	50部	発送なし 文化財総覧へ掲載
2	研究紀要32 『かながわの考古学』	400部	発送は報告書発送と統一
3	かながわ考古学財団調査情報誌 『考古学財団発掘帖』	各号 5,000部	令和8年6月(通巻45号)刊行予定 令和8年9月(通巻46号)刊行予定
4	発掘調査報告書の有償頒布		実費による頒布
5	埋蔵文化財啓発書籍 『足元に眠る神奈川の歴史』の有償頒布		普及行事などで販売

⑨グッズ作成

当財団の広報活動の一環として、各種行事にて関連グッズを配布します。遺跡見学会などで行事資料の配布をするため、トートバッグを活用し、参加者へ配布します。特に遺跡見学会では、当該遺跡の遺構や遺物の写真、概要説明を記載した遺跡カードを作成し参加者へ配布します。カードへARを取り入れるなど工夫も施していきます。

No.	グッズの種類	数 量	内 容 等
1	遺跡カード	2,500枚 (500枚×5回)	遺跡見学会開催5回分
2	トートバッグ	1,000枚	行事資料配布時などに活用

⑩SNS 情報発信

当財団が開催する行事の各種情報を広く、迅速に発信し、参加者の増員を目指すとともに、開催行事に参加出来ない人々へ当財団の取り組みをお知らせし、文化財をより身近なものと感じてもらうために、SNS(Facebook・X・Instagram・YouTube)を活用した広報や、発表会・講座のライブ配信、動画の公開等を実施します

オ 教育・人材育成等を目的とした事業

①インターンシップの実施について

考古学の専攻課程を設置している大学の学生を対象に、職業としての埋蔵文化財発掘調査への理解を深めてもらうことを目的に、発掘作業、出土品等整理作業を実習してもらう職場体験型のインターンシップを実施します。

②国士舘大学の発掘調査実習授業への協力について

大学の実習場所として発掘現場の一部区画を提供し、実習の実施に協力していきます。

7 関係団体との連携（開催月は見込み）

（1）全国埋蔵文化財連絡協議会

- 6月 全国埋蔵文化財法人連絡協議会 総会
- 7月 関東ブロック協議会 第1回協議会（総会）
- 10月 全国埋蔵文化財法人連絡協議会 研修会
- 12月 関東ブロック協議会 第2回協議会

(2) 県市町村埋蔵文化財保護行政連絡協議会

10月 依頼があれば協議会へオブザーバー出席

(3) 各種研修への派遣・受入

【派遣】

9月 文化庁 第1回埋蔵文化財担当職員等講習会

11月 神奈川県 文化財保護行政担当者研修会（学術研修Ⅱ）

1月 文化庁 第2回埋蔵文化財担当職員等講習会

1月 神奈川県 文化財保護行政担当者研修会（学術研修Ⅰ）

3月 神奈川県 文化財保護行政担当者研修会（実務研修Ⅱ）

各研修実施月 奈良文化財研究所 文化財担当者専門研修

【受入】

11月～12月 神奈川県 文化財保護行政担当者研修会（実務研修Ⅰ）